

總 務 費

決算報告書頁	科目	予算現額	決算額	施策の成果																														
154	一般管理費 (秘書課 広報広聴課 政策推進課 国際課 総務課 行政経営課 人事課 総務厚生センター 財政課 税務課 管財課 情報システム課 営繕課 会計局 監査委員事務局)	3,202,877 ^{千円}	2,915,090 ^{千円} (負手財寄諸 ⊖ 翌年度へ繰越)	文化の振興 [「平成26年度 重点課題に関する評価」掲載課題] <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>奈良・日本・アジアの未来を考える有識者委員会の運営</td> <td>25,477^{千円}</td> <td>日本と東アジアの未来づくりに貢献し得る活動を推進 日本と東アジアの未来を考える委員会の開催 23回 研究成果報告書の作成 全5巻 1,000部 概要版 5,000部</td> </tr> </tbody> </table> 人材・組織マネジメントと財政マネジメント [「平成26年度 重点課題に関する評価」掲載課題] 1 「公表」「対話」を文化とした行政経営 3,425千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県民アンケート調査の実施</td> <td>1,987^{千円}</td> <td>県政運営の基礎資料とするため、継続的に県民ニーズや満足度を調査するとともに、平成26年度は、「県内消費の拡大」「観光の振興」「農林業の振興」等についても意識調査を実施 調査対象 県内在住の20歳以上の個人 5,000名 実施期間 平成26年5月20日～6月6日 有効回答数(率) 2,684名(53.7%)</td> </tr> <tr> <td>地域フォーラム開催事業</td> <td>606</td> <td>地域が抱える課題をテーマに、知事、市町村長、住民等によるパネルディスカッションを行うフォーラムを開催 実施回数 2回</td> </tr> <tr> <td>県内大学生が創る奈良の未来事業</td> <td>832</td> <td>多様化・複雑化する県政の課題を解決するため、県内の大学等に在籍する大学生等から、県政に関わる政策提案を募集し、公開コンペにより優秀と認められる提案を事業化するとともに、県内大学生も事業実施に参加 応募数 20提案 最優秀賞1提案、優秀賞3提案を選考</td> </tr> </tbody> </table> 2 内部統制 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政評価の実施</td> <td>895^{千円}</td> <td>県政課題や施策の成果を分析、評価し、「平成25年度 重点課題に関する評価」としてとりまとめ、公表</td> </tr> </tbody> </table> 3 マネジメント力の強化 1,021千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新たな段階の行政経営を考える有識者懇談会</td> <td>162^{千円}</td> <td>「人口減少時代の自治体職員像と人事の管理」について講演会を開催 実施日 平成27年2月25日</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	奈良・日本・アジアの未来を考える有識者委員会の運営	25,477 ^{千円}	日本と東アジアの未来づくりに貢献し得る活動を推進 日本と東アジアの未来を考える委員会の開催 23回 研究成果報告書の作成 全5巻 1,000部 概要版 5,000部	事業名	金額	内容	県民アンケート調査の実施	1,987 ^{千円}	県政運営の基礎資料とするため、継続的に県民ニーズや満足度を調査するとともに、平成26年度は、「県内消費の拡大」「観光の振興」「農林業の振興」等についても意識調査を実施 調査対象 県内在住の20歳以上の個人 5,000名 実施期間 平成26年5月20日～6月6日 有効回答数(率) 2,684名(53.7%)	地域フォーラム開催事業	606	地域が抱える課題をテーマに、知事、市町村長、住民等によるパネルディスカッションを行うフォーラムを開催 実施回数 2回	県内大学生が創る奈良の未来事業	832	多様化・複雑化する県政の課題を解決するため、県内の大学等に在籍する大学生等から、県政に関わる政策提案を募集し、公開コンペにより優秀と認められる提案を事業化するとともに、県内大学生も事業実施に参加 応募数 20提案 最優秀賞1提案、優秀賞3提案を選考	事業名	金額	内容	行政評価の実施	895 ^{千円}	県政課題や施策の成果を分析、評価し、「平成25年度 重点課題に関する評価」としてとりまとめ、公表	事業名	金額	内容	新たな段階の行政経営を考える有識者懇談会	162 ^{千円}	「人口減少時代の自治体職員像と人事の管理」について講演会を開催 実施日 平成27年2月25日
事業名	金額	内容																																
奈良・日本・アジアの未来を考える有識者委員会の運営	25,477 ^{千円}	日本と東アジアの未来づくりに貢献し得る活動を推進 日本と東アジアの未来を考える委員会の開催 23回 研究成果報告書の作成 全5巻 1,000部 概要版 5,000部																																
事業名	金額	内容																																
県民アンケート調査の実施	1,987 ^{千円}	県政運営の基礎資料とするため、継続的に県民ニーズや満足度を調査するとともに、平成26年度は、「県内消費の拡大」「観光の振興」「農林業の振興」等についても意識調査を実施 調査対象 県内在住の20歳以上の個人 5,000名 実施期間 平成26年5月20日～6月6日 有効回答数(率) 2,684名(53.7%)																																
地域フォーラム開催事業	606	地域が抱える課題をテーマに、知事、市町村長、住民等によるパネルディスカッションを行うフォーラムを開催 実施回数 2回																																
県内大学生が創る奈良の未来事業	832	多様化・複雑化する県政の課題を解決するため、県内の大学等に在籍する大学生等から、県政に関わる政策提案を募集し、公開コンペにより優秀と認められる提案を事業化するとともに、県内大学生も事業実施に参加 応募数 20提案 最優秀賞1提案、優秀賞3提案を選考																																
事業名	金額	内容																																
行政評価の実施	895 ^{千円}	県政課題や施策の成果を分析、評価し、「平成25年度 重点課題に関する評価」としてとりまとめ、公表																																
事業名	金額	内容																																
新たな段階の行政経営を考える有識者懇談会	162 ^{千円}	「人口減少時代の自治体職員像と人事の管理」について講演会を開催 実施日 平成27年2月25日																																

第3セクター等 マネジメント強化事業	859	第3セクター等及び県所管課の会計担当者を対象とした経営分析等に関するセミナーを開催 実施日 平成26年7月9日、平成26年10月30日
-----------------------	-----	--

4 簡素・公正で透明性の高い行政の推進 16,725千円

事業名	金額	内容
法務管理事業	3,725 ^{千円}	法律相談、不当要求行為者への対応に係る指導・助言等を弁護士へ依頼
外部監査制度推進事業	13,000	包括外部監査の実施 監査テーマ「奈良県の農業振興事業に関する財務事務について」

5 戦略的な人材の育成

事業名	金額	内容
法務能力向上支援事業	373 ^{千円}	弁護士等法律専門家の指導・助言を得て、職員の法務能力向上を目的とした研修会等を実施 訟務事務能力向上支援ゼミナール 8回 立法法務ゼミナール 4回 解釈法務研修会 2回

6 電子自治体の推進

事業名	金額	内容
法令事務支援システム事業	10,258 ^{千円}	県条例、規則等の電子化及びインターネットによる情報提供

7 歳入の確保 115千円

事業名	金額	内容
公の施設等 広告導入推進事業	22 ^{千円}	公の施設等において有料広告等の導入を推進 導入施設 県庁舎、橿原文化会館、図書情報館
税外未収金 回収支援事業	93	弁護士を講師に迎え、未収金を担当する職員を対象にした研修や法律相談を開催 実施日 (研修) 平成26年7月23日、10月23日 (法律相談) 平成26年11月、平成27年1月

決算報告書	科目	予算現額	決算額	施策の成果																		
		千円	千円	<p>8 県有資産の有効活用 3,011千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ファシリティマネジメント推進事業</td> <td>2,575</td> <td>県有資産を経営資源として有効に活用するとともに、適正な管理を図り、経営的な観点から資産活用を推進するファシリティマネジメントを実施 ファシリティマネジメント支援システムの運用</td> </tr> <tr> <td>公の施設運営改善推進プロジェクト</td> <td>436</td> <td>公の施設の運営改善及び利用者満足度の向上に活用するため、利用者からの意見及びその回答を掲示するボードを設置 設置場所 既設 県立美術館、万葉文化館、榎原考古学研究所附属博物館 うだ・アニマルパーク、図書情報館、平城京歴史館 新設 社会福祉総合センター、民俗博物館 ご意見数 921件</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	ファシリティマネジメント推進事業	2,575	県有資産を経営資源として有効に活用するとともに、適正な管理を図り、経営的な観点から資産活用を推進するファシリティマネジメントを実施 ファシリティマネジメント支援システムの運用	公の施設運営改善推進プロジェクト	436	公の施設の運営改善及び利用者満足度の向上に活用するため、利用者からの意見及びその回答を掲示するボードを設置 設置場所 既設 県立美術館、万葉文化館、榎原考古学研究所附属博物館 うだ・アニマルパーク、図書情報館、平城京歴史館 新設 社会福祉総合センター、民俗博物館 ご意見数 921件									
事業名	金額	内容																				
ファシリティマネジメント推進事業	2,575	県有資産を経営資源として有効に活用するとともに、適正な管理を図り、経営的な観点から資産活用を推進するファシリティマネジメントを実施 ファシリティマネジメント支援システムの運用																				
公の施設運営改善推進プロジェクト	436	公の施設の運営改善及び利用者満足度の向上に活用するため、利用者からの意見及びその回答を掲示するボードを設置 設置場所 既設 県立美術館、万葉文化館、榎原考古学研究所附属博物館 うだ・アニマルパーク、図書情報館、平城京歴史館 新設 社会福祉総合センター、民俗博物館 ご意見数 921件																				
154	人事管理費 〔人事課 総務厚生センター 財政課〕	2,957,446	2,713,600 〔国 負 財 ⊖ 76 508 24,975 2,688,041〕	<p>雇用対策の推進〔「平成26年度 重点課題に関する評価」掲載課題〕 多様な雇用機会の創出、働きやすい職場づくり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県高齢者人材活用事業</td> <td>21,935</td> <td>県において高齢者人材バンクを設置し、高齢者雇用を積極的に推進 採用者数 17名</td> </tr> </tbody> </table> <p>人材・組織マネジメントと財政マネジメント〔「平成26年度 重点課題に関する評価」掲載課題〕</p> <p>1 戦略的な人材の育成</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふるさと知事ネットワーク 職員の相互派遣による交流事業</td> <td>446</td> <td>ふるさと知事ネットワーク参加県間において、職員の相互派遣による交流を実施 期間 2年 派遣者数 山形県1名、宮崎県1名（平成25年4月より派遣）</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 電子自治体の推進</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総務事務システム運用事業</td> <td>105,601</td> <td>職員の給与、旅費等の総務事務に係る業務の効率化を図るためのシステムの運用</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	県高齢者人材活用事業	21,935	県において高齢者人材バンクを設置し、高齢者雇用を積極的に推進 採用者数 17名	事業名	金額	内容	ふるさと知事ネットワーク 職員の相互派遣による交流事業	446	ふるさと知事ネットワーク参加県間において、職員の相互派遣による交流を実施 期間 2年 派遣者数 山形県1名、宮崎県1名（平成25年4月より派遣）	事業名	金額	内容	総務事務システム運用事業	105,601	職員の給与、旅費等の総務事務に係る業務の効率化を図るためのシステムの運用
事業名	金額	内容																				
県高齢者人材活用事業	21,935	県において高齢者人材バンクを設置し、高齢者雇用を積極的に推進 採用者数 17名																				
事業名	金額	内容																				
ふるさと知事ネットワーク 職員の相互派遣による交流事業	446	ふるさと知事ネットワーク参加県間において、職員の相互派遣による交流を実施 期間 2年 派遣者数 山形県1名、宮崎県1名（平成25年4月より派遣）																				
事業名	金額	内容																				
総務事務システム運用事業	105,601	職員の給与、旅費等の総務事務に係る業務の効率化を図るためのシステムの運用																				

156	自治研修費 (人事課)	127,013	119,703 (財諸 173) 7,747 ⊖ 111,783	3 戦略的な人材の育成	47,035千円			
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">実践的かつ効果的な 研修の実施</td> <td rowspan="2">46,912</td> <td> 千円 職位基本研修(指名必修制)の実施 新規採用職員から課長級職員までの職位に応じた研修 計 981名修了 うち 新規採用職員早期戦力化プログラムの実施 計 512名修了 研修科目の一部を民間研修機関に委託 能力開発研修(公募選択制)の実施 知識・技能養成プログラム 11科目 計 376名修了 業務遂行能力養成プログラム 11科目 計 307名修了 折衝・調整力養成プログラム 4科目 計 105名修了 管理監督能力養成プログラム 2科目 計 35名修了 うち 市町村との合同研修の実施 4科目 計 94名修了 研修業務を民間研修機関に委託 派遣研修等の実施 自治大学校への職員派遣 4名 政策研究大学院大学への職員派遣(修士課程1年) 2名 (短期特別研修) 1名 国際大学への職員派遣 1名 自治体国際化協会への職員派遣 1名 能力開発支援システムに基づく能力開発の推進 「能力開発シート」を活用した部下育成研修 計 127名修了 </td> </tr> <tr> <td> 職員の民間企業等への派遣研修 123 企業・団体の行動指針や地域連携等の具体的な取組について学ぶほか、派遣先とのパートナーシップの構築を図るため、県の施策に関連の深い企業等へ職員を派遣 派遣期間 1カ月間 派遣先 民間企業 3社3名 NPO法人 1団体1名 </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	実践的かつ効果的な 研修の実施
事業名	金額	内容						
実践的かつ効果的な 研修の実施	46,912	千円 職位基本研修(指名必修制)の実施 新規採用職員から課長級職員までの職位に応じた研修 計 981名修了 うち 新規採用職員早期戦力化プログラムの実施 計 512名修了 研修科目の一部を民間研修機関に委託 能力開発研修(公募選択制)の実施 知識・技能養成プログラム 11科目 計 376名修了 業務遂行能力養成プログラム 11科目 計 307名修了 折衝・調整力養成プログラム 4科目 計 105名修了 管理監督能力養成プログラム 2科目 計 35名修了 うち 市町村との合同研修の実施 4科目 計 94名修了 研修業務を民間研修機関に委託 派遣研修等の実施 自治大学校への職員派遣 4名 政策研究大学院大学への職員派遣(修士課程1年) 2名 (短期特別研修) 1名 国際大学への職員派遣 1名 自治体国際化協会への職員派遣 1名 能力開発支援システムに基づく能力開発の推進 「能力開発シート」を活用した部下育成研修 計 127名修了						
		職員の民間企業等への派遣研修 123 企業・団体の行動指針や地域連携等の具体的な取組について学ぶほか、派遣先とのパートナーシップの構築を図るため、県の施策に関連の深い企業等へ職員を派遣 派遣期間 1カ月間 派遣先 民間企業 3社3名 NPO法人 1団体1名						
158	広報広聴費 (広報広聴課)	548,444	520,218 (国諸 7,003) 17,743 ⊖ 495,472	4 「公表」「対話」を文化とした行政経営	483,452千円			
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>刊行物等による 県政広報</td> <td>190,143</td> <td> 千円 県民の関心の高い県政情報を、より豊富に、わかりやすく提供 県民だより奈良 年12回発行 555,700部/回 点字県民だより奈良 年12回発行 200部/回 声の県民だより奈良 年12回発行 170部/回 </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	刊行物等による 県政広報
事業名	金額	内容						
刊行物等による 県政広報	190,143	千円 県民の関心の高い県政情報を、より豊富に、わかりやすく提供 県民だより奈良 年12回発行 555,700部/回 点字県民だより奈良 年12回発行 200部/回 声の県民だより奈良 年12回発行 170部/回						

決算報告書頁	科 目	予 算 現 額 千円	決 算 額 千円	施 策 の 成 果										
				事 業 名	金 額 千円	内 容								
				テレビ等による 県 政 広 報	151,319	「県政フラッシュ」 県政の動き、お知らせ、健康情報等を盛り込んだニュース番組 放送日 毎日 22時54分～23時 「県政スポットCM」 県政各分野の施策を30秒のメッセージでわかりやすく放送 放送回数 年742回								
				インターネット 放 送 局 の 運 営	3,473	利用者の利便性を高めた動画サイトにより、県政・広報情報をわかりやすく配信 掲載動画本数 年459本								
				奈良！そこが知りたい	36,257	奈良県の現状と諸課題、今後の取組等について、県民目線に立って、事実やデータ・映像等でわかりやすく解説 放送日 毎月 第3土曜日 21時00分～21時30分 特別番組 2回								
				みんなが主役！ 地域情報発信事業	17,133	観光情報や県政情報等について、現地リポートや地元の人々を中心とした映像を、奈良テレビ放送「ゆうドキッ！」内のコーナーで放映 放送日 毎週 火曜日 18時30分頃～（約10分）								
				県民だより奈良 「なら いいね！」	36,947	広報誌「県民だより奈良」の情報を映像化した番組を制作・放送し、より幅広い世代の県民に県政情報を提供 放送日 毎月 第2土曜日 21時00分～21時30分 第4土曜日 21時00分～21時30分（再放送）								
				新聞等による県政広報	44,620	地元紙・全国紙等に県政広告を掲載 首都圏・関西圏向け情報誌へ県政広告を掲載								
				ラジオ放送による 県民への情報提供	2,236	県内のコミュニティFMラジオ放送において、県民生活に役立つ情報を提供 県民お役立ち情報 2局 放送日 毎週 月曜日、水曜日、金曜日 各5分								
				「相談ならダイヤル」 の 運 営	1,080	県・市町村への各種相談や問い合わせに一元的に対応する窓口を運営 県相談機関を対象とした電話対応研修の実施 開催回数 2日間受講コース（基本及び実践） 3回 1日間受講コース（基本） 1回								
						<table border="1"> <thead> <tr> <th>成 果 指 標</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「相談ならダイヤル」への相談等のうち、 1次窓口（広報広聴課）で回答した割合 (%)</td> <td>43.3</td> <td>44.4</td> <td>53.9</td> </tr> </tbody> </table>	成 果 指 標	24年度	25年度	26年度	「相談ならダイヤル」への相談等のうち、 1次窓口（広報広聴課）で回答した割合 (%)	43.3	44.4	53.9
成 果 指 標	24年度	25年度	26年度											
「相談ならダイヤル」への相談等のうち、 1次窓口（広報広聴課）で回答した割合 (%)	43.3	44.4	53.9											

160	会計管理費 (会計局)	141,252	130,278 (諸 ⊖ 37,685 92,593)	県民Webアンケート事業	244	県民との新たなコミュニケーションツールとして、即時性に優れたインターネットアンケート調査を実施 <table border="1"> <tr> <th>成果指標</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> </tr> <tr> <td>アンケート会員登録者数(名)</td> <td>236</td> <td>242</td> <td>247</td> </tr> </table>	成果指標	24年度	25年度	26年度	アンケート会員登録者数(名)	236	242	247
				成果指標	24年度	25年度	26年度							
アンケート会員登録者数(名)	236	242	247											
				5 内部統制										
				事業名	金額	内容								
				会計事務適正化プロジェクト事業	2,342	会計事務の一層の適正化に向け、研修を実施 会計担当管理職研修 実施日 平成26年7月10日 参加者 193名 財務会計システム操作研修 実施日 平成26年7月23日～25日 参加者 120名 会計事務の手引きの改正を行い、各所属に配付 配付所属 250カ所 配付冊数 500冊								
162	財産管理費 (行政経営課 総務厚生センター 財政課 管財課 営繕課)	3,103,686	2,588,057 (使 財 繰 諸 起 ⊖ 翌年度へ繰越 159,594 41,848 1,604,050 29,836 204,100 548,629 235,543)	6 県有資産の有効活用										
				1,277,516千円										
				事業名	金額	内容								
				県有資産有効活用事業 [一部地域・経済活性化]	1,274,095	旧耳成高校施設整備 中部地域等の出先機関の集約拠点となる旧耳成高校の改修工事等を実施 橿原総合庁舎として平成27年1月5日オープン 工期 平成25年10月7日～平成26年11月28日								
				県庁舎開放事業	3,421	県庁舎屋上(なら燈花会期間中は議会棟回廊も含む)を開放 開放日 平日及び4・5・10・11月、ムジークフェストなら、バサラ祭り、奈良マラソン2014、春日大社万灯籠、東大寺修二会期間中の土・日・祝日 若草山焼き、奈良大文字送り火、なら瑠璃絵、なら燈花会期間中の夜間 <table border="1"> <tr> <th>成果指標</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> </tr> <tr> <td>県庁舎屋上入場者数(名)</td> <td>108,273</td> <td>109,176</td> <td>102,772</td> </tr> </table>	成果指標	24年度	25年度	26年度	県庁舎屋上入場者数(名)	108,273	109,176	102,772
成果指標	24年度	25年度	26年度											
県庁舎屋上入場者数(名)	108,273	109,176	102,772											
162	情報管理費 (情報システム課)	919,465	763,995 (国 諸 ⊖ 翌年度へ繰越 23,463 3,629 736,903 92,136)	紀伊半島大水害からの復旧・復興 [「平成26年度 重点課題に関する評価」掲載課題]										
				災害に強いインフラづくり										
				事業名	金額	内容								
				奈良県情報通信基盤運営事業	9,765	災害に強い情報通信ネットワークを確保するため、大和路情報ハイウェイ県南部幹線のバックアップ回線を運用								
				緊急時情報発信ネットワーク整備事業	943	災害時の通信手段を確保するため、衛星インターネット回線を運用 南部農林振興事務所林業振興第二課 吉野土木事務所復旧復興課(天川駐在所) 吉野土木事務所上北・下北復旧復興課 五條土木事務所十津川復旧復興課								

決算報告書	目	予 算 現 額	決 算 額	施 策 の 成 果																											
		千円	千円	<p>南部地域・東部地域の振興 [「平成26年度 重点課題に関する評価」掲載課題]</p> <p>地域産業の振興と就労の確保</p> <table border="1" data-bbox="1182 353 2562 703"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>金 額</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>携 帯 電 話 等 エ リ ア 整 備 事 業</td> <td style="text-align: right;">14,326 千円</td> <td>地域間における情報通信格差の是正を目的として市町村が行う携帯電話等エリア整備に要する経費に対し補助 補助先（国庫補助） 上北山村 整備に係る公債費のうち、地方交付税算入額及び事業者負担分を差し引いた額を補助 補助先（県単補助） 御杖村、野迫川村、十津川村、東吉野村</td> </tr> </tbody> </table> <p>人材・組織マネジメントと財政マネジメント [「平成26年度 重点課題に関する評価」掲載課題]</p> <p>電子自治体の推進 365,492千円</p> <table border="1" data-bbox="1182 826 2562 1754"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>金 額</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情 報 シ ス テ ム 最 適 化 事 業</td> <td style="text-align: right;">37,039 千円</td> <td>奈良県第二次情報システム最適化計画に基づき、庁内情報システムのハードウェアを統合する基盤の構築、運用</td> </tr> <tr> <td>奈良県情報通信基盤 運 営 事 業</td> <td style="text-align: right;">165,267</td> <td>大和路情報ハイウェイの運営 県及び出先機関の高速回線網の運用</td> </tr> <tr> <td>マイナンバー制度 の 推 進</td> <td style="text-align: right;">13,370</td> <td>各情報システムがそれぞれ管理する宛名情報を統合宛名として管理するシステムの開発設計 全国の地方公共団体が保有する情報を連携するシステムを整備・運用する地方公共団体情報システム機構への負担金</td> </tr> <tr> <td>人事給与システム 再 構 築 事 業</td> <td style="text-align: right;">56,947</td> <td>コスト削減、セキュリティの向上及び業務効率の向上を図るため、人事系システム及び給与系システムを統合・再構築</td> </tr> <tr> <td>統合財務システム 運 用 事 業</td> <td style="text-align: right;">83,367</td> <td>予算編成、財務会計、財産管理及び新地方公会計制度に対応した統合財務システムの運用</td> </tr> <tr> <td>申請等行政手続の オンラインサービスの 運 用</td> <td style="text-align: right;">9,502</td> <td>県民がインターネットを利用して、いつでも申請・届出等の行政手続が行えるシステムの運用 申請届出 285事務 講座申込 110事務 施設予約 12事務</td> </tr> </tbody> </table>	事 業 名	金 額	内 容	携 帯 電 話 等 エ リ ア 整 備 事 業	14,326 千円	地域間における情報通信格差の是正を目的として市町村が行う携帯電話等エリア整備に要する経費に対し補助 補助先（国庫補助） 上北山村 整備に係る公債費のうち、地方交付税算入額及び事業者負担分を差し引いた額を補助 補助先（県単補助） 御杖村、野迫川村、十津川村、東吉野村	事 業 名	金 額	内 容	情 報 シ ス テ ム 最 適 化 事 業	37,039 千円	奈良県第二次情報システム最適化計画に基づき、庁内情報システムのハードウェアを統合する基盤の構築、運用	奈良県情報通信基盤 運 営 事 業	165,267	大和路情報ハイウェイの運営 県及び出先機関の高速回線網の運用	マイナンバー制度 の 推 進	13,370	各情報システムがそれぞれ管理する宛名情報を統合宛名として管理するシステムの開発設計 全国の地方公共団体が保有する情報を連携するシステムを整備・運用する地方公共団体情報システム機構への負担金	人事給与システム 再 構 築 事 業	56,947	コスト削減、セキュリティの向上及び業務効率の向上を図るため、人事系システム及び給与系システムを統合・再構築	統合財務システム 運 用 事 業	83,367	予算編成、財務会計、財産管理及び新地方公会計制度に対応した統合財務システムの運用	申請等行政手続の オンラインサービスの 運 用	9,502	県民がインターネットを利用して、いつでも申請・届出等の行政手続が行えるシステムの運用 申請届出 285事務 講座申込 110事務 施設予約 12事務
事 業 名	金 額	内 容																													
携 帯 電 話 等 エ リ ア 整 備 事 業	14,326 千円	地域間における情報通信格差の是正を目的として市町村が行う携帯電話等エリア整備に要する経費に対し補助 補助先（国庫補助） 上北山村 整備に係る公債費のうち、地方交付税算入額及び事業者負担分を差し引いた額を補助 補助先（県単補助） 御杖村、野迫川村、十津川村、東吉野村																													
事 業 名	金 額	内 容																													
情 報 シ ス テ ム 最 適 化 事 業	37,039 千円	奈良県第二次情報システム最適化計画に基づき、庁内情報システムのハードウェアを統合する基盤の構築、運用																													
奈良県情報通信基盤 運 営 事 業	165,267	大和路情報ハイウェイの運営 県及び出先機関の高速回線網の運用																													
マイナンバー制度 の 推 進	13,370	各情報システムがそれぞれ管理する宛名情報を統合宛名として管理するシステムの開発設計 全国の地方公共団体が保有する情報を連携するシステムを整備・運用する地方公共団体情報システム機構への負担金																													
人事給与システム 再 構 築 事 業	56,947	コスト削減、セキュリティの向上及び業務効率の向上を図るため、人事系システム及び給与系システムを統合・再構築																													
統合財務システム 運 用 事 業	83,367	予算編成、財務会計、財産管理及び新地方公会計制度に対応した統合財務システムの運用																													
申請等行政手続の オンラインサービスの 運 用	9,502	県民がインターネットを利用して、いつでも申請・届出等の行政手続が行えるシステムの運用 申請届出 285事務 講座申込 110事務 施設予約 12事務																													

164	国際交流推進費 (国際課)	351,117	225,391 (手財諸 ⊖)	くらしやすいまちづくり (国際交流の促進) 112,072千円				
				事業名	金額	内容		
				新たな友好提携推進事業	13,152	地域の国際化を図るため、スイス・ベルン州との新たな友好提携やベトナム・フートー省とのさらなる連携を推進 スイス・ベルン州に訪問団を派遣 平成26年5月4日～8日 平成26年10月22日～26日 「ジャパン・ウィーク2014スイス・ベルン」への出展 開催日 平成26年10月23日～27日 来場者数 約5,700名 ベトナム・フートー省との意見交換会開催 開催日 平成26年10月29日		
				中国陝西省・韓国忠清南道との友好交流事業	6,596	友好交流提携協定書に基づく友好交流を推進 国際交流に関心のある青年を両省道に派遣 中国陝西省 平成26年9月10日～14日 韓国忠清南道 平成26年9月24日～28日 ゆかりを活用したモニターツアーの実施 中国陝西省から5名招聘 平成27年2月28日～3月3日 友好交流・文化体感講座の実施 県と中国・韓国とのゆかりや文化等についての講座を実施(1校)		
				外国人留学生支援事業	7,345	外国人留学生社寺、文化・観光施設入館無料パスポート(まほろばパス)の発行 留学生向けイベントの実施 120回		
東アジア地方政府会合の開催	65,155	東アジア諸国との良好な関係の形成に資するため、各国地方政府間の会合を開催 第5回東アジア地方政府会合の開催 開催日 平成26年10月27日～29日 会場 ホテル日航奈良						
		成果指標		24年度	25年度	26年度		
		友好交流事業実施件数(件)		8	9	14		
		成果指標		24年度	25年度	26年度		
		まほろばパス発行枚数(枚)		—	553	875		
		成果指標		24年度	25年度	26年度		
		参加地方政府数(地方政府)		47	41	41		

決算報告書頁	科目	予算現額 千円	決算額 千円	施策の成果		
				事業名	金額 千円	内容
168	統計総務費 (統計課)	184,925	176,923 (国 ⊖ 135,608 41,315)	平城遷都1300年記念 アジアコスモポリタン賞 授賞関連事業	19,824	「平城遷都1300年記念アジアコスモポリタン賞」の第2回授賞式、記念フォーラム及び関連教育プログラムを国際機関との共同により実施 開催日 平成26年12月20日～22日 会場 新公会堂、天理大学、奈良女子大学 参加者数 延べ670名
				人材・組織マネジメントと財政マネジメント [「平成26年度 重点課題に関する評価」掲載課題] 1 マネジメント力の強化		
170	賦課徴収費 (税務課)	3,367,267	3,210,539 (国 手 諸 ⊖ 47,000 4,622 1,260 3,157,657)	統計リテラシー スキルアップ事業	116	職員の統計知識・能力の向上を図るため、統計学講座を実施 実施回数 5回
				2 歳入の確保 23,561千円		
				調査による課税 ベース拡大事業	2,704	公平かつ適正な課税に向けて、税務調査体制を充実させ、適正な申告及び納付に向けた法人の実態調査を実施
				奈良県税制調査会 運営事業	253	政策目標を実現するため、税制のあり方や経済社会の構造変化に対応した地方税制度を検討する調査会を開催 開催回数 3回
				県税収納手段の 拡大事業	20,183	納税者の利便性を向上するため、多様な県税収納手段を提供 コンビニエンスストアでの自動車税等の納付 マルチペイメントネットワークシステムを利用した県税の納付 インターネットを利用したクレジットカード払いでの自動車税の納付
				ふるさと奈良県応援 寄付金推進事業	421	本県の魅力を全国に発信し、県外の奈良県出身者等とのつながりを深めるとともに、寄付金の受入れを促進 寄付金額 10,658,940円 寄付件数 128件
				3 電子自治体の推進		
				マイナンバー 制度の推進	99,944	マイナンバー制度の導入に対応するため、税務総合システムへの影響を調査し、改修に向けた設計を実施

176	防 災 対 策 費 〔防 災 統 括 室〕 〔消 防 救 急 課〕	431,418	国 繰 諸 ① 385,090 670 300 28 384,092	安全・安心の確保（防災危機管理の強化）〔「平成26年度 重点課題に関する評価」掲載課題〕				
				1 県土の防災力の向上			142,100千円	
				事業名	金額	内 容		
				市町村地域防災計画見直し支援事業	千円 235	市町村が行う地域防災計画の見直しを支援 「防災計画見直しモデル市町村」を10市町村設定 「防災計画見直しモデル市町村取組事例集」の作成		
				地域防災力向上事業	339	県民向け防災啓発パンフレット「わが家の災害対策」作成・配布 9,000部 企業防災セミナーの開催 開催日 平成27年3月4日		
				みんなで取り組む防災活動推進事業	1,188	奈良県防災の日及び防災週間（7月～9月）において、県・市町村・関係機関等が防災訓練や啓発イベント等を集中的に実施 市町村が行う訓練のための会場設営等に対し補助 補助先 川西町 「歴史から学ぶ 奈良の災害史」発行記念イベントの開催 開催日 平成26年9月6日 シニア災害ボランティア講演会の開催 開催日 平成26年9月4日 啓発パンフレット「災害に強い奈良県へ」の作成・配布 12,000部 みんなで取り組む県内一斉地震訓練（ナラ・シェイクアウト）の実施		
						成 果 指 標	24年度	25年度
		ナラ・シェイクアウト参加登録者数（名）	—	—	82,684			
防災訓練事業	2,293	防災総合訓練の実施 実施日 平成26年8月2日 会 場 大和川河川敷、斑鳩町中央公民館 参加者 63団体 約1,100名 林野火災消火訓練の実施 実施日 平成26年11月29日 会場 明日香村近隣公園 参加者 14団体 約400名						
国民保護法体制整備推進事業	666	奈良県国民保護計画の変更 全国瞬時警報システム（J－A L E R T）の運営 J－A L E R T等を活用した情報通信訓練に係る市町村支援 防災・危機管理講演会の開催 開催日 平成27年2月13日						
危機管理対策推進事業	441	職員による24時間体制（宿日直体制）の実施						

決算報告書頁	科 目	予 算 現 額 千円	決 算 額 千円	施 策 の 成 果		
				事 業 名	金 額 千円	内 容
178	消 防 連 絡 調 整 費 (消 防 救 急 課)	102,498	98,943 11,363 11,182 33,448 42,950 国 手 線 ⊖	奈良県広域防災拠点整備基本構想策定事業	8,723	南海トラフ巨大地震等が発生した際、県内外からの大量の人的・物的支援を受け入れて被災地を迅速に支援できる広域防災拠点の整備に関する基本的な方針を策定するため、調査を実施
				県防災行政無線管理運営事業	128,215	県防災行政無線の維持管理及び運営
				2 消防力の強化		
				消防防災ヘリコプター運航管理事業	192,215	消防防災ヘリコプターの運航管理及び航空隊の運営
				紀伊半島大水害からの復旧・復興 [「平成26年度 重点課題に関する評価」掲載課題]		
				32,327千円		
				避難所機能緊急強化補助事業	23,462	市町村が行う避難所の機能強化等に資する整備に対し補助 補助先 20市町村 277避難所 整備内容 ポータブル発電機、投光器等
				陸上自衛隊駐屯地誘致推進事業	8,687	防衛省等に対する陸上自衛隊駐屯地等の配置要望及び情報収集 陸上自衛隊駐屯地誘致の早期実現に向けた具体策の検討 駐屯地誘致県・市検討会の開催 (五條市) 実施回数 7回 候補地検討のための適地エリアマップの作成 誘致気運の醸成のための県民向け各種イベントの開催 駐屯地見学行事の開催 2回 防災講演会の開催 開催日 平成27年1月18日 会場 かしはら万葉ホール
				災害体制の機能充実事業	178	災害対策本部事務局の設備及び被災地活動のための資機材等の充実 災害時緊急連絡員の編成 35名
				医療の充実 [「平成26年度 重点課題に関する評価」掲載課題]		
				救急医療体制の充実		
				奈良県救急医療管制システム(e-MATCH)事業 [一部医療再生]	49,945	奈良県救急医療管制システム(e-MATCH)の運用 運用消防機関数 3消防本部 運用医療機関数 57病院

安全・安心の確保（防災危機管理の強化）〔「平成26年度 重点課題に関する評価」掲載課題〕

1 消防力の強化

21,296千円

事業名	金額	内容
救急救命士の養成	7,300 ^{千円}	救急救命士を養成する（一財）救急振興財団への負担金 新規救急救命士養成者数 11名
消防力強化支援事業	13,035	補助率 過疎 5.5/10 一般 1/3 はしご車 2/10～1/20 消防ポンプ車 3台 天理市、葛城市、上牧町 防火水槽 1カ所 御杖村
広域消防通信システム補助事業	961	市町村等が広域的に整備する消防救急無線の整備に対し補助 補助対象 整備事業に係る市町村等の公債費のうち、地方交付税算入額を差し引いた額 補助率 1/2 補助先 16市町村及び奈良県広域消防組合

2 安全・安心まちづくりの推進

事業名	金額	内容								
安全・安心まちづくり推進事業	4,107 ^{千円}	<p>全国地域安全運動奈良県民大会の開催 開催日 平成26年10月4日 橿原市</p> <p>地域防災力向上支援ワークショップの開催 南部・東部地域の住民を対象とした防災に関する訓練・研修など 開催日 平成26年5月17日 十津川村込之上（十津川高等学校） 平成26年12月7日 宇陀市榛原地区</p> <p>自主防犯・防災リーダー研修事業 修了者数 174名 安全・安心まちづくりアドバイザー派遣 67回延べ117名を自治会・自主防犯団体・自主防災組織などに派遣 アドバイザースキルアップ研修事業 上記アドバイザーの交流とスキルアップを図るための研修会の実施 開催日 平成27年2月18日～20日 奈良市、県外（柏原市・神戸市）</p> <p>自主防災訓練支援事業 住民が主体となり参加・実施する防災訓練を市町村とともに支援 実施日 平成26年8月2日 斑鳩町（県総合防災訓練での避難所体験など） 平成26年8月31日 王寺町久度地区 平成26年10月19日 桜井市多武峰地区 平成26年11月23日 田原本町西八尾地区</p> <table border="1"> <tr> <td>成果指標</td> <td>24年度</td> <td>25年度</td> <td>26年度</td> </tr> <tr> <td>自主防災組織率（％）</td> <td>79.9</td> <td>82.0</td> <td>83.9</td> </tr> </table>	成果指標	24年度	25年度	26年度	自主防災組織率（％）	79.9	82.0	83.9
成果指標	24年度	25年度	26年度							
自主防災組織率（％）	79.9	82.0	83.9							

180

安全・安心まちづくり
推進費
〔安全・安心〕
まちづくり推進課

16,426

〔⊖〕

13,621

13,621

決算報告書	科目	予算現額	決算額	施策の成果												
		千円	千円	<p>安全・安心の確保（犯罪及び交通事故抑止対策の推進）【「平成26年度 重点課題に関する評価」掲載課題】</p> <p>1 治安対策の強化</p> <table border="1" data-bbox="1182 359 2562 794"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域防犯力の向上・強化事業</td> <td style="text-align: right;">5,020</td> <td> <p>奈良県地域防犯サポート事業所登録制度 防犯活動を自主的に行う企業、事業所等をサポート事業所として登録し、地域の防犯活動を推進 登録数 78事業所</p> <p>地域防犯重点モデル地区事業 モデル地区において、地域と連携してソフト・ハードの両面から自主防犯対策を実施する市町村に対し補助 補助先 橿原市、桜井市、葛城市、斑鳩町、王寺町</p> </td> </tr> </tbody> </table> <p>2 交通安全の推進</p> <table border="1" data-bbox="1182 880 2562 1315"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通安全対策推進事業</td> <td style="text-align: right;">1,708</td> <td> <p>交通安全県民大会の開催 開催日 平成26年4月4日 斑鳩町 交通安全母親活動推進事業 奈良県交通安全母の会連合会が行っている交通安全思想の普及、啓発事業等に対して補助</p> <p>奈良県地域の交通安全サポート事業所登録制度 交通安全活動を自主的に行う企業、事業所等をサポート事業所として登録し、地域の交通安全活動を推進 登録数 104事業所</p> </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	地域防犯力の向上・強化事業	5,020	<p>奈良県地域防犯サポート事業所登録制度 防犯活動を自主的に行う企業、事業所等をサポート事業所として登録し、地域の防犯活動を推進 登録数 78事業所</p> <p>地域防犯重点モデル地区事業 モデル地区において、地域と連携してソフト・ハードの両面から自主防犯対策を実施する市町村に対し補助 補助先 橿原市、桜井市、葛城市、斑鳩町、王寺町</p>	事業名	金額	内容	交通安全対策推進事業	1,708	<p>交通安全県民大会の開催 開催日 平成26年4月4日 斑鳩町 交通安全母親活動推進事業 奈良県交通安全母の会連合会が行っている交通安全思想の普及、啓発事業等に対して補助</p> <p>奈良県地域の交通安全サポート事業所登録制度 交通安全活動を自主的に行う企業、事業所等をサポート事業所として登録し、地域の交通安全活動を推進 登録数 104事業所</p>
事業名	金額	内容														
地域防犯力の向上・強化事業	5,020	<p>奈良県地域防犯サポート事業所登録制度 防犯活動を自主的に行う企業、事業所等をサポート事業所として登録し、地域の防犯活動を推進 登録数 78事業所</p> <p>地域防犯重点モデル地区事業 モデル地区において、地域と連携してソフト・ハードの両面から自主防犯対策を実施する市町村に対し補助 補助先 橿原市、桜井市、葛城市、斑鳩町、王寺町</p>														
事業名	金額	内容														
交通安全対策推進事業	1,708	<p>交通安全県民大会の開催 開催日 平成26年4月4日 斑鳩町 交通安全母親活動推進事業 奈良県交通安全母の会連合会が行っている交通安全思想の普及、啓発事業等に対して補助</p> <p>奈良県地域の交通安全サポート事業所登録制度 交通安全活動を自主的に行う企業、事業所等をサポート事業所として登録し、地域の交通安全活動を推進 登録数 104事業所</p>														

